



1月の平日夜間・休日診療のご案内



●平日夜間診療・休日夜間診療のお問合せは、下記へお問合せください。

海部南部消防署 ☎52-0119

救急医療情報センター ☎26-1133

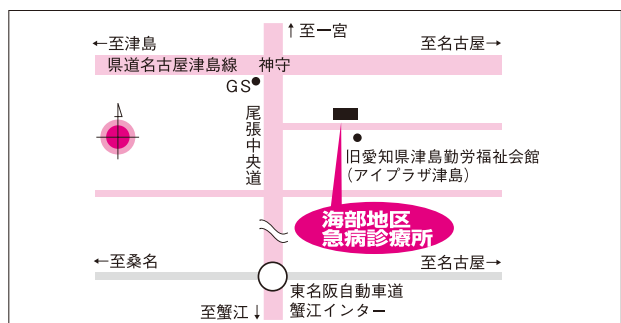
海部地区急病診療所 ☎25-5210

海部地区急病診療所 津島市荻原町字郷西37

診療科目	診療日	受付時間
内科 小児科	日曜・祝日	午前9時～11時30分 午後1時～4時30分
歯科	日曜・祝日	午前9時～11時30分 午後2時～4時30分

ホームページ <http://amaq.sakura.ne.jp>

診療の詳細は、村公式ホームページ等でお知らせしています。なお、事前に電話で確認して受診するようにしてください。



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

くすり安心電話

- 内容 くすり、医療用品等に関する緊急の相談、質問、問合せ
- 電話番号 090-2136-3858
- 対応時間 午後9時～深夜0時

休日の診療は以下のとおりです。

<外科>は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在宅当番医による輪番制で行っています。

<内科>は、海部地区急病診療所で行っています。

週末の担当病院です

休日診療(外科)

午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。

診療時間	日曜・祝日	午前9時～午後5時
1(土・祝)	彦坂外科	25-8355 津島市
2(日)	脳神経外科のぞみクリニック	052-443-5533 あま市
3(月)	奥村整形外科	052-445-5667 大治町
9(日)	小林クリニック	052-444-4500 あま市
10(月・祝)	鈴木整形外科	28-8838 愛西市
16(日)	こじま整形外科	25-9911 愛西市
23(日)	はせ川外科	24-3370 津島市
30(日)	森整形外科クリニック	052-445-5050 あま市

2月

6(日)	後藤整形外科	25-5511 津島市
11(金・祝)	小西整形外科	052-875-7178 あま市
13(日)	小林クリニック	052-444-4500 あま市

とびしまほっと安心ダイヤル～健康、医療、子育て等～

☎0120-501-970(24時間対応)

無線放送内容を確認できる
音声自動応答サービスについて

同報無線で放送した内容は、次の番号へお電話いただくことで確認できます。聞き逃したとき、聞き取りにくかったときなどにご活用ください。※混み合っている場合には通話中となることがあります。

☎0567-52-1451

携帯電話または県外から利用する場合はこちらをご利用ください。※通話料がかかります。

☎0800-200-5656

県内の固定電話からのみ利用可能 ※通話料は無料です。

災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

伝言の録音

171

録音の場合は

1

(X X X) (X X X) - (X X X X)

録音

ガイダンスが流れます。

ガイダンスが流れます。

※被災地の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

ガイダンスが流れます。

(30秒以内)

伝言の再生

171

再生の場合は

2

(X X X) (X X X) - (X X X X)

再生

ガイダンスが流れます。

ガイダンスが流れます。

※被災地の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

ガイダンスが流れます。

(30秒以内)

歯

の健康講座

その473



お口の悩み、どんなことでも相談してください

先日、当院を訪れた患者様のお話です。

「私は歯周病なので、すぐにでも歯ぐきを治していただきたい」と患者様はおっしゃいました。

その第一声に対し、成人での罹患率が非常に高い歯周病、けつして珍しい疾患でもなく、いつもの流れで問診後にお口の中をチェックしていきましました。

するとどうでしょう、患者様のお口の中の様子は、歯が一本もなく、かわりに総入れ歯が上下に装着されている状態だったのです。

その入れ歯を注意深くはずし歯ぐきを丹念に調べたところ、清掃状態は比較的良方で、入れ歯による傷や炎症の所見は少し認められるものの、大きな異常はみつかりません。

お口の全体を調べた私は、「歯周病により悪化した歯ぐきは、歯がなくなってしまう場合、その多くは正常にもどります、患者様の歯ぐきも定期的な管理をすれば大丈夫です、ご安心ください」と患者様に説明しました。

しかし患者様は依然とし納得出来ない様子。

これはどうしたものかと、もう一度よくお話を伺ってみると、なんと入れ歯の形態や色に原因があり、歯周病のように不健康に感じるのが気になって仕方がないということだったのです。

私はなるほどと思い、患者様が今使用している入れ歯は、年齢やご自身本来の歯ぐきの形態や色を参考に作られているのではないでしようか、また経年的変化を指摘した後、希望を可能な限り叶えるべく、入れ歯を作製しました。

「歯周病が治った」と、喜んでいただいたことを今も時折思い出します。

患者様の悩みは千差万別、今回のようにお口の悩みを可能な限り解消することは極めて困難かも知れませんが、ほんの些細な悩みでも真摯に受け止め、患者様と二人三脚で前進していくことが重要であると改めて痛感しました。

この文章の掲載にあたり、快く承諾いただいた患者様に深く御礼申し上げます。

(海部歯科医師会)